

編集後記

シンプルであった体裁が、本号から少々装いを新たにすることとなり、またおそらくボリューム的にも本誌では最も大部となる21号目をお届けすることができた。奇しくも発行所に、大阪府立大学・大阪市立大学と、大学統合を先取りするかのような連名となったが、公立大学の共同作業による研究貢献としておきたい。

内容を見ていただいてもお分かりの通り、都市論、地理理論の最前線に触れるような論考や翻訳や、また都市や地域の現実を深く掘り下げるファクトファインディングにも裏付けられた研究成果も提供されている。1970年代後半から1980年代生まれの地理学界若手から中堅どころの力量の反映でもあり、ボリュームに加えインパクトのある21号となったこと、編集冥利に尽きる。日本の地理学界のレベル強化の一端として、ささやかながら本誌がお役に立てれば幸いである。精力的にご寄稿いただいた方々にあつくお礼申し上げる。

「空間・社会・地理思想」第21号編集代表者 水内俊雄

空間・社会・地理思想 第21号

発行日／2018年3月13日

編集／科学研究費基盤研究(B)「場所・物質・人の関係性に注目した知の形成に関する地理学史研究」(研究代表者 福田珠己)
編集代表者 水内俊雄(大阪市立大学)

編集協力／(有)地域・研究アシスト事務所

発行／©福田珠己

大阪府立大学大学院

人間社会システム科学研究科

〒599-8531 堺市中区学園町1-1

電話 072-254-9633 ファックス 072-254-9933

tamami@hs.osakafu-u.ac.jp

印刷／野村印刷(株)

〒547-0034 大阪市平野区背戸口1-4-22

電話 06-6760-3001 ファックス 06-6760-3030
